

【福祉のちから】

公益財団法人キリン福祉財団 御中 令和4年度「キリン・福祉のちから開拓事業」助成申込書

受付番号欄			PC 入力用		申込月日	令和3年	月	日		
(1) 申込団体	(ふりがな)							(印) (団体・グループ印がある場合)		
	団体・グループ名 (30文字以内)									
	団体分類	1. 特定非営利活動法人 2. 任意団体 3. その他 (
	団体所在地	〒	1. 自宅 2. 団体事務所 3. 勤務先等 ()							
		電話				FAX				
(ふりがな) 代表者氏名 ※代表者捺印は必須です。						年齢		(印)		
(2) 連絡窓口	住所	〒	1. 自宅 2. 団体事務所 3. 勤務先等 ()							
	(ふりがな) 連絡責任者氏名									
	連絡先	電話				FAX			携帯	
		携帯メール								
		PCメール								
※当財団からの選考結果通知等の諸連絡は連絡窓口に対し連絡させていただきますので、間違いのないよう記載下さい。										
(3) 申込金額							万円			
(千円以下は記入しない) ※千円以下が生じる場合には四捨五入して下さい。										
(4) 助成対象となる事業内容	事業名称 (30文字以内) ※文字数オーバーの場合、審査の対象外となります。									
	取り組み分野 (番号1つを○で囲む)	1. 障害者の福祉向上に関わるもの 2. 高齢者の福祉向上に関わるもの 3. 児童・青少年の福祉向上に関わるもの 4. 地域社会の福祉向上に関わるもの								
	活動内容 (番号1つを○で囲む)	1. 解決：問題・課題を直接解決する活動 2. 啓発：啓発や研究、政策提言やアドボカシーの実施 3. 育成：人材の育成、ネットワークの構築・拡大、組織強化 4. 開発：取り組み分野についての技術や方法を作り出す 5. 保護：生活環境をより良いものにするための保全・保護活動								
	活動範囲 (番号1つを○で囲む) ※右記以外の場合、審査の対象外となります。	1. 全国 2. 広域(複数の都道府県にまたがるもの) ※一つの都道府県のみ活動範囲の場合は「キリン・地域のちから応援事業」へ申込下さい。								

* 個人情報は、当財団にて適切に todoufukenn

【福祉のちから】

(5) 事業企画書	※事業内容は審査の重要な部分になります。 ※5W1H<いつ・どこで・だれが・なにを・なぜ・どのよう>を明確にして、箇条書きで600文字を目安に記入下さい。 ※開催(日時・場所・回数)や参加者数等も具体的に記入下さい。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止などのもとでも活動できる企画を検討下さい。
【事業の背景となる社会的な課題 および 申込み理由】	
【事業内容】	
(6) 添付資料	※活動の参考になる資料がありましたら、添付下さい。 紙ベース、A4サイズ片面、ホチキス・クリップをせず10枚までとします。 CD、DVD等は添付しないで下さい。 ・資料の例 a.団体のパンフレット b.直近の活動計画書・予算書 c.直近の活動報告書・決算書 d.会報・イベント告知 e.新聞等による紹介記事 等

* 個人情報は、当財団にて適切に管理し、本事業以外での利用はいたしません。

提出書類(5-2)

【福祉のちから】

(7) 助成対象となる事業の収支予算	収 支 予 算	収入の部	金 額	内訳・算出根拠(単価・人数) ※審査の対象となりますので、事業企画書の内容に沿って、可能な限り詳細に記入下さい。
		1.申込金額 ((4-1)頁の(3)と一致させる)	円	
		2.自己資金	円	
		3.会費	円	
		4.参加費	円	
		5.寄付金	円	
		6.その他	円	
		合 計 (支出合計と一致させる)	0 円	
		支出の部	金 額	内訳・算出根拠(単価・人数) ※審査の対象となりますので、事業企画書の内容に沿って、可能な限り詳細に記入して下さい。
	1.旅費・交通費	円		
	2.備品費	円		
	3.消耗品費	円		
	4.制作費	円		
	5.通信費	円		
	6.会場費	円		
	7.謝金(外部講師料など)	円		
	8.その他	円		
	合 計 (収入合計と一致させる)	0 円		
	※活動で必須な物品の購入については認めますので、企画書にその活用方法について記入下さい。			

* 個人情報は、当財団にて適切に管理し、本事業以外での利用はいたしません。

提出書類 (5 - 3)

【福祉のちから】

(8) 団体・グループの概要	団体の発足年月 法人格取得年月	年 月 年 月	ホームページ URL	1. 有 2. 無	
	法人格	1. 有 2. 無 3. 申請中	会員数	人	
	氏名	役職	住所(町名まで) ※代表以外の団体のメンバー最大4名までを記入下さい		
	団体メンバー				
	日常の活動内容				
	活動場所	名称 住所(町名まで)	電話		
	令和3年度 全体収支予算	項目(収入)	金額	項目(支出)	金額
		年会費@ × 名	円		円
	助成金・寄付金	円		円	
	業務委託金	円		円	
	その他	円		円	
	合計	0 円	合計	0 円	
(9) 過去に当財団から助成を受けた実績があれば記入下さい。	年度	助成金額	助成を受けた事業名称		
	1. 有	円			
	2. 無	円			
(10) 他の助成団体からの助成実績 (直近分のみ)	助成団体名	年度	助成金額	助成を受けた事業名称	
			円		
			円		
(11) 今回の申請に関する情報の入手先 (1つ選択)	1. 当財団HP	2. その他HP	3. 社協	4. ボランティアセンター	
	5. NPO支援センター	6. 新聞()	7. その他 ()		
(12) 令和4年度の他助成団体への助成申込	1. 有	申込助成団体名 ()			
	2. 無	申込事業名称 ()			
(13) その他<選考基準外>当てはまるものに○印下さい。	1. NPO法人会計基準に準拠している。 2. グッドガバナンス認証を取得している。				
	3. 認定ファンドレイザーを持ったスタッフがいる。				
(14) 推薦者(必須)	コメント				
<small>※印は、右記審査対象外となり、捺印は不要です。</small>	所属				
	氏名(自署)				
	問合せ時連絡先	電話			
					(印) 認印可

【福祉のちから】

(15) 中期事業計画書	助成対象となる事業について、今後3ヶ年分の事業展望を下記項目に関し記入下さい。
中期ビジョン (ありたい姿)	事業を3ヶ年推し進め、どのような状態にしたいと考えているか(ありたい姿)について記入下さい。
事業計画	中期ビジョンを達成するための令和3年度から令和5年度の事業計画を記入下さい。
財務計画	事業を展開するための予算規模と財務計画について記入下さい。
運営面の 課題と対策	事業を展開していくうえで運営面での課題と、その対策を記入下さい。